

オーバーナイト透析立ち上げ 2年後の経過

医療法人 社団清流会 双樹クリニック

○坂本悠輔、廣瀬陽子、曾我嘉博、
永井巧雄、永井賢一

はじめに

2015年6月、我々はオーバーナイト透析
(Nocturnal hemodialysis: 以下 NHD)を開始した。
それから2年が経過し、NHD開始前、開始1年後、
2年後の検査データ結果を集計し、当院での
経過状況を報告する。

施設概要

- 床数(NHD用):16床
- コンソール ニプロ NCV-2:8台、NCV-1:1台
日機装 DCS-100NX:5台
- セントラル ニプロ NCS-V
- RO装置 三菱 DCRⅢ
- A装置 ニプロ NPS-50A
- B装置 ニプロ NPS-50B



対象

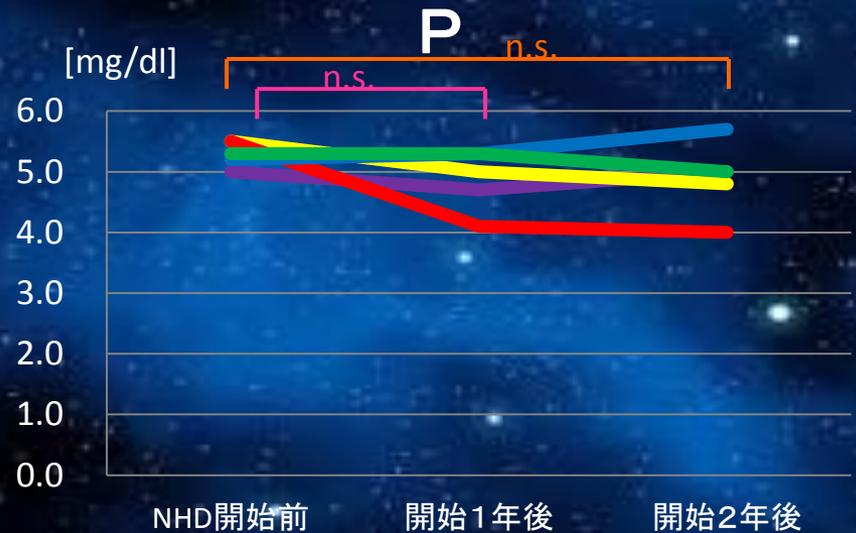
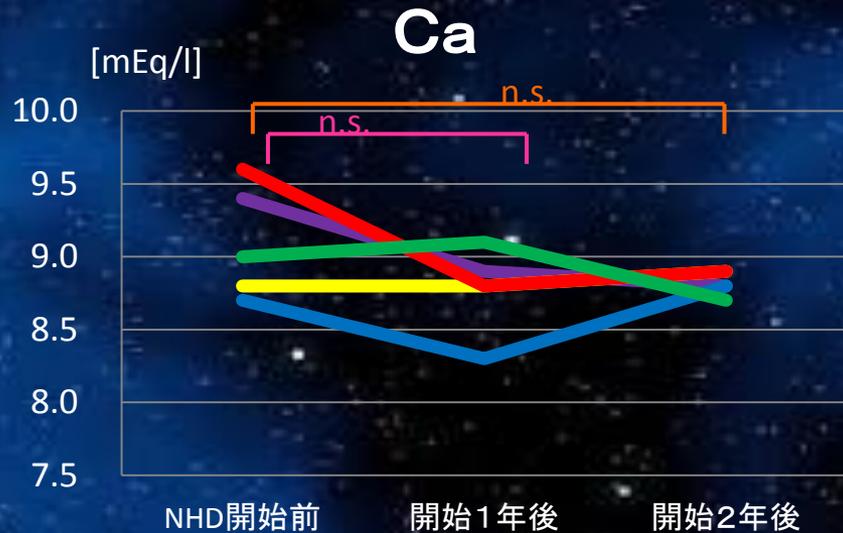
男性:女性	4:1
DM:non DM	2:3
HD歴[カ月]	134±74.9
年齢[歳]	62±6.2
HD時間[h]	8.2±0.34
DW[kg]	58±6.5
QB[ml/min]	220±27.4

方法

NHD開始前・開始1年後・2年後のBUN前・後、
Cr、K、Ca、P、Alb、 β_2 MG、Hb、PCR、Kt/V、
i-PTH、リン吸着薬力価を集計し比較。

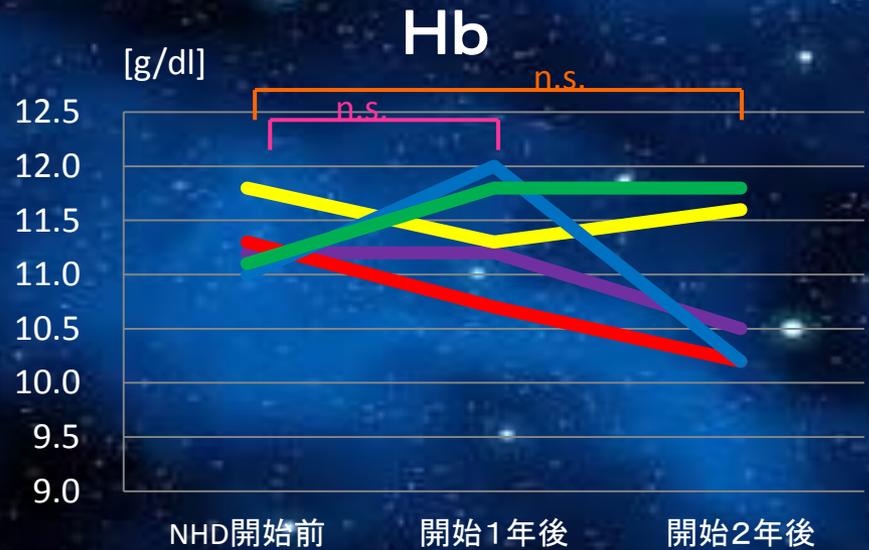
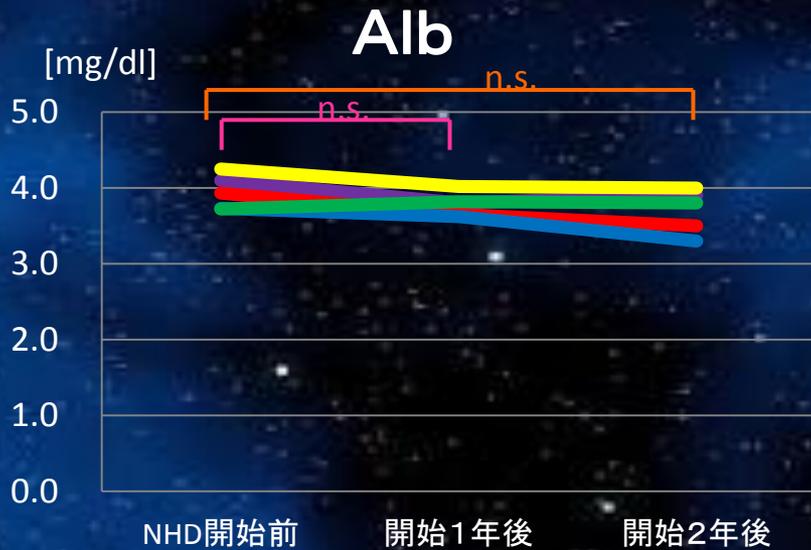
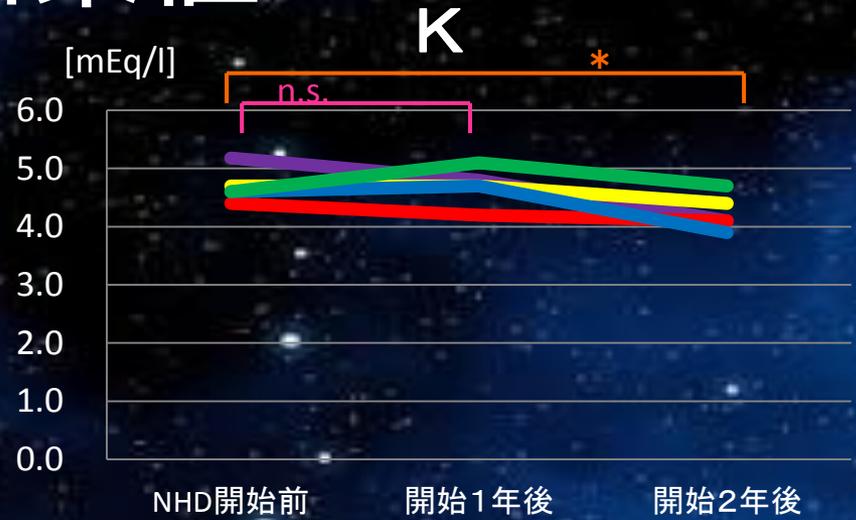
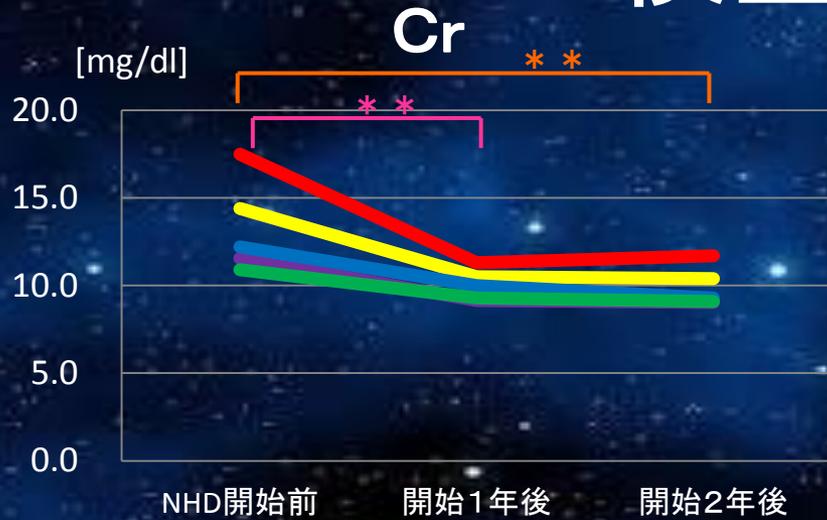
※Wilcoxon signed-rank test使用

検査結果値

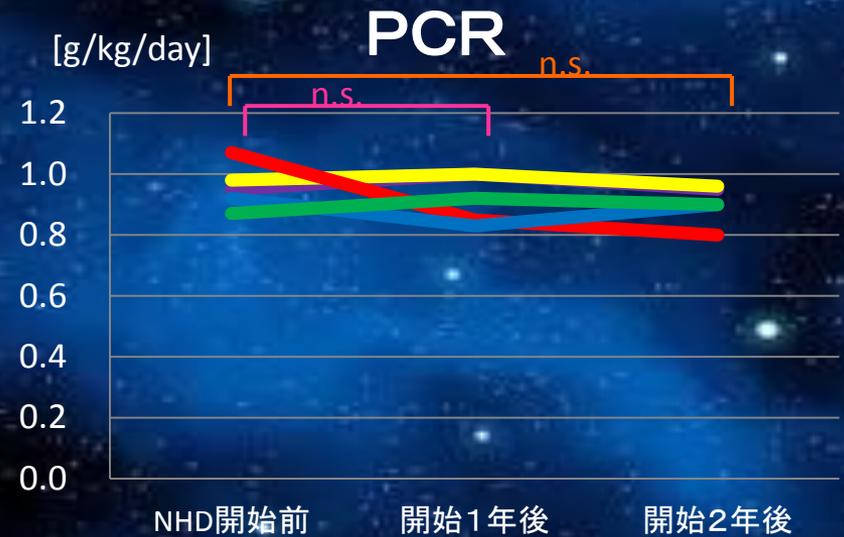
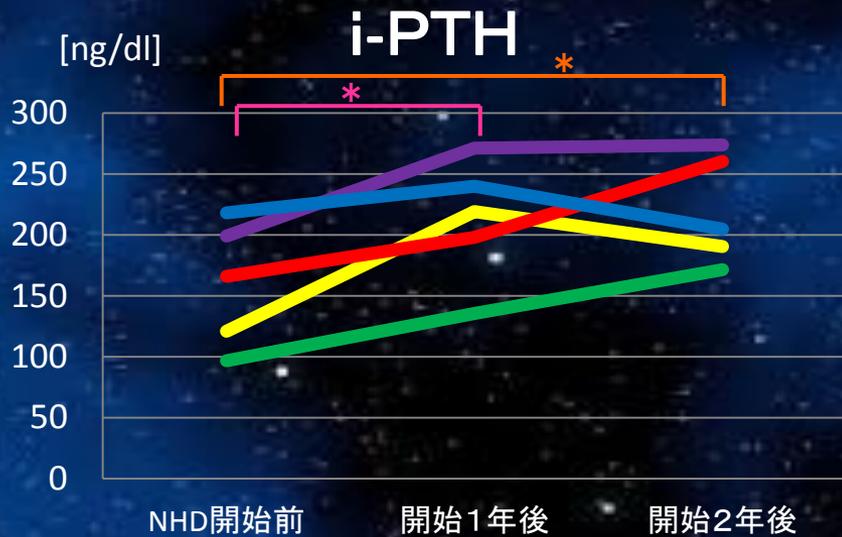
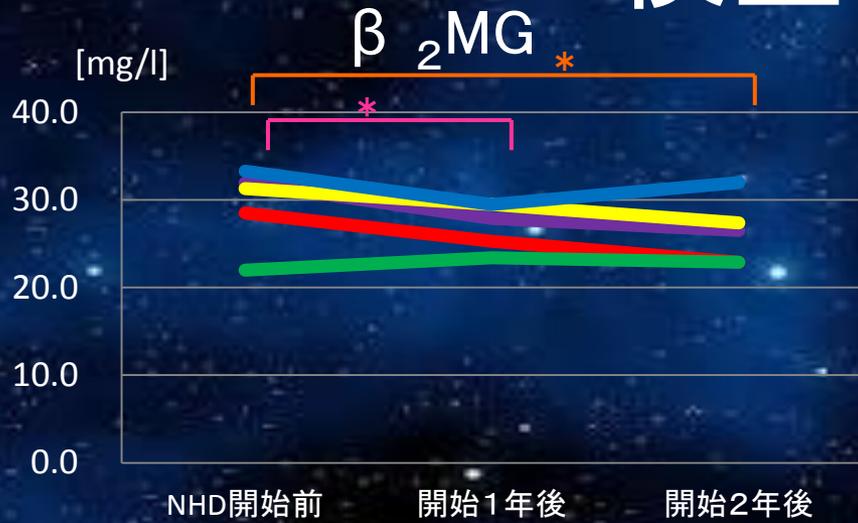


** : $p < 0.01$ * : $p < 0.05$

検査結果値



検査結果値



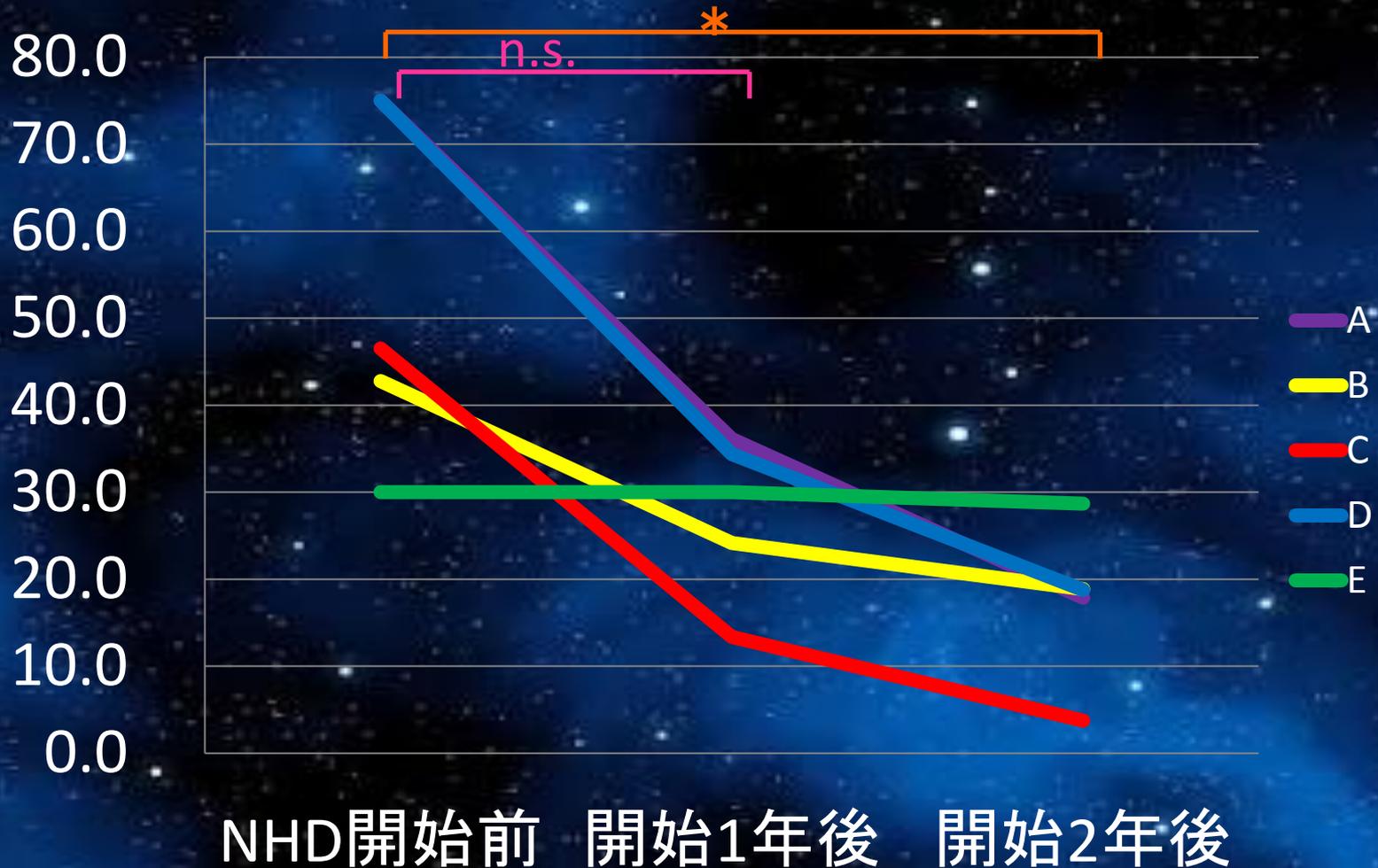
リン吸着薬の変化

	薬剤	開始前	1年後	2年後
A	クエン酸第二鉄水和物剤	内服中	継続	継続
	カルシウム製剤	内服中	継続	中止
	シナカルセト塩酸塩剤	内服中	減量	継続
	炭酸ランタン水和物製剤	内服中	中止	—
B	クエン酸第二鉄水和物剤	内服中	継続	継続
	ビキサロマー	内服中	中止	—
	ポリスチレンスルホン酸Na剤	内服中	継続	継続
	炭酸ランタン水和物製剤	—	—	開始
	カルシトリオール	内服中	継続	継続
C	シナカルセト塩酸塩剤	内服中	減量	継続
	クエン酸第二鉄水和物剤	—	—	開始
	炭酸ランタン水和物製剤	内服中	中止	—
	セベラマー塩酸塩	内服中	中止	—

リン吸着薬の変化

	薬剤	開始前	1年後	2年後
D	カルシウム製剤	内服中	中止	—
	炭酸ランタン水和物製剤	内服中	継続	継続
	ポリスチレンスルホン酸Na剤	内服中	継続	継続
	カルシトリオール	内服中	継続	減量
	クエン酸第二鉄水和物剤	—	—	開始
E	炭酸ランタン水和物製剤	内服中	減量	継続
	ポリスチレンスルホン酸Na剤	内服中	継続	継続
	カルシウム製剤	内服中	中止	—
	シナカルセト塩酸塩剤	内服中	継続	継続
	クエン酸第二鉄水和物剤	—	—	開始

リン吸着薬力価



炭酸Ca100mg:リオナ:セベラマー:炭酸ランタン=1:1.5:0.7:2

考察

NHD開始により、限定自由食下においてもリンの値を基準値範囲内でコントロールでき、更に、リン吸着薬を減量・中止することが出来た。それにより、患者への内服負担の軽減に繋がると考えられた。

結語

NHDはリン吸着薬の減量・中止に一躍を担い、
患者の内服負担を軽減させる。

今後もより良い治療・環境を提供できるよう対応
していく。

**中国腎不全研究会
COI開示**

**筆頭発表者名
坂本 悠輔**

**演題発表に関連し、
開示すべきCOI関係にある企業などはありません。**